



# 六甲山魅力再発見市民セミナー

市民セミナーVol.49  
都市山六甲山/服部 保  
2007年4月発行



六甲山から見た神戸の街

## 第49回テーマ： 都市山六甲山

### 講演内容

- ①日本一の都市山六甲山
- ②交流の場としての六甲山
- ③六甲山に特徴的な生物

実施日：平成19年4月21日（土）  
午後1時～3時45分

場 所：六甲山自然保護センター  
レクチャールーム



講師：服部 保 さん  
プロフィール

1948年兵庫県出身。  
神戸大学大学院自然科学研究科博士課程修了、学術博士。兵庫県立人と自然の博物館自然・環境再生研究部、植生創出研究グループ研究部長。

### 新緑の季節が到来

4月に入り、六甲山自然保護センターが開館しました。六甲山に上る途上で多彩な新緑を目にして、春を実感しました。午前中のボランティア整備には13名が参加されました。近畿自然歩道に覆いかぶさったツル植物を手入れし、景観が明るくなりました。

### 待望の『六甲山物語1』が大好評

市民セミナーの36回分をまとめた『六甲山物語1～六甲山を深く知る36話』が完成しました。124ページの体裁で、今までのセミナーを歴史や文化、生物などの6つのカテゴリ別に再編集しています。会場でお配りし、皆さんに大好評でした。



セミナー会場でお配りし、好評でした

### 服部さんは日本一をつくる名人

市民セミナーでは兵庫県立人と自然の博物館の服部さんにお話いただきました。服部さんは六甲山の植生研究の第一人者としてご活躍です。「日本一」というキャッチフレーズをつくれるのが得意で、兵庫県の各地で「日本一」の言葉を生み出してこられました。「日本一の里山」や「日本一の分水界」など、今までにいろいろな「日本一」の名付け親になっておられます。

### 六甲山は日本一の都市山

服部さんは六甲山の特色は里山でも都市林でもなく、「都市山」で、100万都市の背後の1000m級の山として日本一の都市山だと解説されました。六甲山は、身近な自然であるからこそ、環境学習の場として最適な場所であり、都市に住む人のための山としての利用を考えていく必要があると強調されました。

### 整備活動にも太鼓判をいただきました

植生管理の分野でもご活躍の服部さんから、活用する会の整備活動についてもアドバイスをいただきました。「ササ刈りやツル植物の手入れなどはどんどんやってください。」と、我々の活動に太鼓判を頂きました。活動を進める上で大いに励まされました。

※詳しくは、1. 2ページをお読みください。

### 参加の感想 久門田 充 さん

私は神戸生まれでも育ちでもありません。初めて神戸の街に入ったときまず目に映ったのは、ひしめく家々と工場を懐に抱いた穏やかで悠々とした六甲山でした。まさしく服部先生のネーミング通り「都市山」という第一印象でした。



この再生された緑の中で、生物同士が交流し、市民交流の場となり、また環境学習の場所として市民一人一人が認識すれば、この都市山はよりよい方向へ向かうことは間違いないと思いました。

### 【助成金をいただいている機関】

コベルコ環境保全基金、セブン-イレブンみどりの基金  
公益信託自然保護ボランティアファンド  
ひょうご環境保全創造活動、コープこうべ環境基金

主催：六甲山自然保護センターを活用する会

協力：兵庫県立人と自然の博物館

後援：兵庫県神戸県民局 灘区役所 神戸市教育委員会